



地域の人材で子どもを豊かに

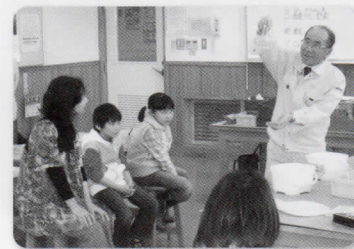
おおだてマナビイ 課外授業「達人講座」

大館市教育委員会生涯学習課

主査 吉原 智 和

1. 取り組みの背景

地域における世代間・住民間の交流と、子どもたちの豊かな心を育て健全育成を図ることを目的に、サークルや各種団体に活動している地域住民を「その道の達人」として講師に招いています。おおだてマナビイ 課外授業「達人講座」は平成16年度から開催。当初は国の補助事業を活用し実施してきましたが、補助事業が終了し、平成21年度からは各講座の講師がボランティアとして継続実施しています。



2. 事業内容

「達人講座」は、子どもたちや親子を対象に初歩から学べる内容となっており、市内の各種サークル、団体、個人が参画しています。今年度は文化活動（茶道・オカリナ・太鼓・ポーセラーツ・曲げわっぱ作り）やスポーツ（サッカー・少林寺拳法・3B体操）など、17講座を開催。また、講座の実施は月1～2回や長期休業日のみなど、各講座により異なり、講座運営についても講師におまかせし、必要に応じ生涯学習課職員が協力しています。参加者の募集については、講師の企画した内容を元に生涯学習課でチラシの作成を行ない市内の各小・中学校へ配布。参加者からの申込書を各学校でとりまとめ、生涯学習課で参加者名簿を作成しています。講座の経費は、参加者への通信費、会場の借上料、資料代などを主催者側で負担し、材料費、保険料は原則として参加者の負担としています。

3. 成果・課題

昨年度は延べ2,200人余りの参加があり、様々な分野の講座を開催することで、学区を越えて多くの子どもたちが一緒に楽しみ、学んで交流できる機会となっています。また、講座においては、生涯学習フェスティバルや各種発表会などにおいて作品や成果を披露する機会があり、子どもたちは目標をもって取り組んでいます。

講師からは、子どもたちの笑顔や来年も参加したいという感想などにやりがいを感じ、引き続き実施したいという声が寄せられています。しかし、高齢化や開催に伴う講師の負担が重荷となり、取りやめる講座もあります。今後も継続していくためには新たな講師の発掘と講師の負担が軽減されるような体制を整える必要があると考えています。



横手市大雄子ども教室

南教育事務所

社会教育アドバイザー 石川 喜美子

横手市の大雄子ども教室を訪問しました。会場は大雄子どもセンター。ここでは児童クラブと大雄子ども教室の2つのグループが活動しています。特に長期休業中は、子ども教室、児童クラブ双方の安全管理員が話し合いを持ち、グループがそれぞれに活動する部分とまとまって一緒に活動する部分を使い分け、バラエティーに富んだ活動をしています。子どもたちも2つの小学校から集まって来るので、様々な出会いが体験できるようです。

夏休みの最終活動日には、子ども教室の児童30名ほどと児童クラブの30名ほど、合計60名以上の子どもたちの元気な声があふれていました。まず、9時半まではそれぞれの部屋で勉強です。9時半になると1カ所に集まり、読み聞かせボランティアグループ“おはなしはっぴい”による読み聞かせが行われました。今回の内容は季節に合わせた「夏らしい」がテーマで、海やおばけに関わる絵本、紙芝居、フラッシュボードなど工夫された読み聞かせに全員が集中した時間を過ごしました。10時半からはバルーンアート、地域からの指導者のリードで、こわごわ風船を組み立てる姿やお互いに教え合う姿が見られました。そして次に子ども教室と子どもクラブ対抗ドッジボール大会と続き、子ども教室はお弁当を食べて解散しました。このほかにも、消防署職員による防災教室、栄養教諭の指導による食育を盛り込んだ紙粘土弁当作り、横手囲碁協会に指導してもらった囲碁教室、外国人講師を招いての異文化体験、紙飛行機教室、絵手紙作りと、長期休みならではの楽しいプログラムが組まれていました。



この教室の特徴は、児童クラブと連携して活動していることと、地域の人材をフルに活用していることです。

プログラムを組む段階で外部にボランティアを可能な限りお願いし、子どもたちが楽しく活動できるプログラムを計画します。“おはなしはっぴい”や“大雄母親クラブはんど・はんど”などはいつでもお願いできるサポーターです。子ども教室の保護者のつながりも大きな力になっているとか…。地域の力の感じられる子ども教室でした。

にかほ探検隊!

秋田県生涯学習センター

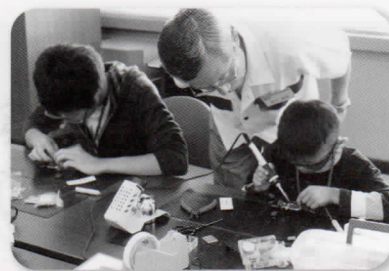
社会教育主事 高木 寛

県生涯学習センターでは、にかほ市を会場に、一昨年度「地域マイスター養成講座」を開講し、昨年は「キッズ&ユース・カレッジにかほキャンパス」を市との共催で開催しました。

今年度は、この事業を引き継ぐ形でにかほ市単独事業「にかほ探検隊!」が開催されました。

夏休みの3日間開催された「にかほ探検隊!」では、マイスター養成講座で身につけた技能や経験を生かし、また、新たな工夫を盛り込みながら、各小学校への広報、高校生ボランティアの活用、地元の人や資源を生かした体験活動の実施など、8名のにかほマイスタースタッフと市の教育委員会が協力して行事に取り組んでおりました。

今年度の活動は3日間で、7月30日(土)象潟地区「九十九島の探検」、8月8日(月)仁賀保地区「TDK歴史館の見学とLEDライト工作教室」、8月20日(土)象潟～金浦地区「元滝散策、そば打ち体験、竹島潟カヌー体験」でした。



それぞれの活動では、にかほ市観光案内人、TDK技術者OB、そばうち名人、カヌー協会といった地元で活躍する多くの方々を講師に迎え、子どもたちが貴重な体験を重ねる姿が見られました。また、子どもたちの明るい笑顔と時には真剣に取り組む姿に、マイスタースタッフたちも満足した表情を浮かべていました。

県では、このように地域の教育力が強化され、地域の活性化につながるよう各種事業を展開しています。「にかほ探検隊!」が今後も継続して発展し、また、他の地域でもそれぞれの地域にあった形で地域の教育力が強化されるよう期待しております。

美の国カレッジ 地域マイスター養成講座

県生涯学習センターでは、地域の教育力強化と知の循環型社会の形成を目指して、「地域マイスター養成講座」と「キッズ&ユース・カレッジ」の2つの事業を連動させて展開しています。これは、「地域マイスター養成講座」によって地域の担い手を育成し、次年度等に子ども向けの体験活動「キッズ&ユース・カレッジ」の運営を通して、身につけた知識や技能を地域に還元しようというものです。

今年度の地域マイスター養成講座は、能代市、秋田市、美郷町の県内3箇所で開催され、さまざまな方が受講しました。能代市は、学校支援地域本部の地域コーディネーターや歴史案内ボランティアの方、秋田市ではすでにボランティア活動をしている方や専門学校生といった若い方、美郷町では水環境マイスターや前に地域マイスター養成講座を受講された方、他地域の方などの参加がありました。皆さん大変意欲的で、美の国キッズ&ユース・カレッジに参加する対象者を意識したプログラム作りにも熱心に取り組んでいました。

また、今年度の新しい試みとしては、前年度美の国キッズ&ユース・カレッジの経験者である地域マイスター修了者に講座の講師を務めてもらうことと、地域マイスター養成講座の受講者が、今年度の美の国キッズ&ユース・カレッジを見学して、実際の運営や子どもの活動を実感してもらうということでした。前者は能代市と秋田市で、後者は大仙市で実施することができました。どちらも、経験者の生の声を聞いたり、実際の活動に関わったりすることから、受講者には好評でした。

秋田市では地域マイスター養成講座終了後、年内にプログラムを実施したいと考えています。11月の実施に向けて、打ち合わせを進めています。

今年度の、地域マイスター養成講座修了者は、能代市9人、秋田市8人、美郷町10人の計27人でした。一人ひとりが、学習した成果を社会に還元し、社会全体の持続的な教育力の向上に貢献する社会を築くためには、事業終了後の自発的な活動が望まれます。そのためには、市町村のバックアップや市町村と県の連携等があればいいという、受講者からの意見もありました。実際に、今年度の美の国キッズ&ユース・カレッジの開催地では、来年度に向けて独自に計画を進めているところもあります。また、昨年度の美の国キッズ&ユース・カレッジの経験者と連携して事業を継続している地域もあります。このような事例から、ぜひこの取り組みが、事業終了後も地域に根ざした活動となるように、秋田県生涯学習センターとしても、できる限り支援していきたいと考えています。



あきたの生涯学習—まなびピア21— 第39号 (平成23年10月12日)

編集・発行 / 秋田県生涯学習センター

(所在地) 〒010-0955 秋田市山王中島町1-1 (TEL)018-865-1171 (FAX)018-824-1799

まなびサポート秋田

<http://lifelong.akita-kenmin.jp/>

秋田県生涯学習センターHP

<http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>

秋田県生涯学習センター e-mail

sgcen002@mail2.pref.akita.jp

